



令和6年9月30日
9月号
発行:宮古北高等学校

前期末考査終了

〈令和六年度折り返し地点〉

九月五・六・九・十日の四日間、前期末考査が行われました。令和六年度も二度の定期考査(前期中間・前期末)が終了し、折り返し地点を迎えました。残る定期考査もあと二回(後期中間考査十一月十八・十九・二十一日・二十二日、三年後期末考査一月三十・三十一・二月三・四日、一年後期末考査二月六・七・十・十二日)です。

生徒の皆さん、前期の定期考査を振り返ってみての感想はいかがですか?一年生は高校の定期考査がどのようなものか分からず、最初は戸惑いもあったのではないのでしょうか。二・三年生は前年の反省を生かし、少しでも良い点数を取るべく努力したと思います。定期考査はそれまでの授業で学んだ内容がしっかり定着しているかを確認する場です。定期考査で点数が取れないということは、自分の勉強法を見直す必要があるかもしれません。予習をしてから授業を受け、家で復習をするということが身につけば考査で高得点が狙えるようになります。また、分からない所をそのままにせず、先生や友達に教えてもらうことも良いでしょう。各教科の評価は、定期考査の点数だけで決まるものではありませんが、良い点数を取るにこしたことはありません。前期の反省を生かし、後期も努力を継続してください。

先生方の声

私の高校時代は運動部に所属していたこともあり、正直普段はあまり勉強しませんでした。そのかわり、考査1週間前とはにかく勉強しました。その期間は学校が終わるとすぐ図書館に行き(もちろん土曜、日曜も)、ひたすら勉強したことを覚えています。

私は電車通学していたこともあり、電車の中で教科書を読みながら通学していました。

部活動で忙しかったのですが、毎日少しずつでもコツコツと勉強していました。

毎日の授業を集中して受けることを心がけていました。

三年生就職戦線スタート!

九月十二日(木)視聴覚室にて三年生就職希望者激励会が行われました。校長先生、三学年長の先生から激励の言葉があった後、生徒を代表して小林 雪菜さんが「これまで教えていただいたことを忘れず、宮北生として誇りを持って試験に臨んでいきます」と力強く決意を述べてくれました。九月十六日(月祝)の就職統一選考日を皮切りに順次試験が行われます。この新聞が発行になる頃には多くの生徒さんが内定をいただいていることでしょう。



バドミントン部・卓球部

令和6年度新人大会地区予選



九月二十一日(土)にバドミントン部、卓球部共に令和六年度新人大会地区予選に臨みました。バドミントン部は本校第一体育館で、卓球部は宮古市総合体育館にて行われました。
卓球部は一年福士さんと二年鈴木さんがそれぞれシングルス・ダブルスに出場しましたが、残念ながら予選突破はできませんでした。しかし、自分たちの課題も見つかり今後の活動に弾みをつける大会でした。
バドミントン部は二年関川さんが男子シングルスに出場し、見事県大会出場を決めました!関川さんは十月二十八日から奥州市で開催される県大会に臨みます。それまでしっかりと準備してください。

宮北の森⑥

~2年生ジョブシャドウイング発表~



九月十八日(水)今年度六回目の宮北の森が開催され、二年生が七月二十三日に実施されたジョブシャドウイングについての発表を行いました。
当日の感想や学んできたこと、気付いた点等を一人ひとりがタブレットを使用して発表しました。タブレットの画面が聞いている人たちに見やすいように角度を調整したり、冗談を交えながら説明したりと、さすが昨年度も様々な発表を経験している二年生だと感心する場面がたくさんありました。このような一つ一つのことが自分たちの経験値になり成長に繋がっていきます。これからの失敗を恐れずいろいろなことにチャレンジしていきましょう!

お知らせ

学校ウェブページ、ノートへのアクセスがしやすくなるようQRコードを載せました。ノートのページでは主に行事での様子を写真中心にお伝えしています。ぜひアクセスしてください。

学校ウェブページ



ノートのページ



宮古北高校では、体験学習や探究活動を推進し、思考力・判断力の育成に努めており、また、職業理解を深めるフィールドワークや、地域での農業体験を行うなど、学校全体でキャリア教育に取り組んでいます。学校規模としては大きくはありませんが、生徒が主体となり力を合わせて教育活動を展開しています。生徒のボランティア活動を充実させ、地域に貢献して参りますので、ご支援ご協力をお願い致します。

令和六年九月三十日
文責 宮古北高校副校長